

☆★☆

令和２年.1.30

【監査通信】おうでぃっと めーる

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit

☆★☆

▼INDEX▼

■【内部監査情報】
・キャンパス環境に関する監査が終了しました。
・内部監査報告書（競争的資金の監査）の意見調整について
■【会計監査人監査情報】
・令和元年度会計監査人監査　～部局往査が始まりました～
■【監査ニュース】
・英語民間試験 20 年度実施を見送り 大学共通テスト 抜本見直しへ　外 19 件
■【連載企画】
・魁!!P 塾「会計監査人監査の謎に迫る」編
■【Audit Cafe】
・「体調管理について」

表題写真：菖蒲田浜の初日の出

内 部 監 査 情 報

・ キャンパス環境に関する監査が終了しました。

令和元年度内部監査「キャンパス環境に関する監査」は、12月11日（水）をもって往査が終了しました。監査対象部局の皆様には、内部監査の円滑な実施にご協力いただき誠にありがとうございました。

現在、監査調書をとりまとめております。今後、内部監査報告書（案）を作成し、後日、監査の結果について齟齬がないか、意見調整をさせていただきますので、引き続きよろしくお願いいたします。

・ 内部監査報告書（競争的資金の監査）の意見調整について

現在、競争的資金の監査の内部監査報告書（案）を作成しております。「監査結果」の記載内容に、事実の相違等がないか、意見調整をさせていただいておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

【内部監査計画・報告】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html

会計監査人監査情報

・　令和元年度会計監査人監査　～部局往査が始まりました～

　12月から3月にかけて、会計監査人である有限責任監査法人トーマツによる部局往査が実施されます。内容としましては、支払（債務計上）や入金（債権計上）などの各取引における部局内での手続きフロー及び統制手続きに関して、その有効性を確認するために、伝票等の閲覧やヒアリング等を実施いたします。
　ご多忙のところ大変恐縮ですが、対象部局におかれましては、ご協力方よろしくお願いいたします。

【会計監査人監査】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/2-2index.html

監査ニュース

・英語民間試験 20 年度実施を見送り 大学共通テスト 抜本見直しへ 【11/1 読売新聞】
・北大教授拘束 中国渡航 自粛の動き 日本人研究者 学術交流に影響 【11/1 読売新聞】
・順天堂大医学部「不適切入試6年以上」第三者委が最終報告 【11/2 日本経済新聞】
・製薬会社から謝金受け取り 2000 万円超 7 人 16 年度、医学部教授ら 【11/7 毎日新聞】
・英語民間試験 議事録公開へ 文科省、決定の経緯検証 【11/8 読売新聞】
・日本留学試験 1600 人が再試験 大阪の会場 問題冊子足りず 【11/12 読売新聞】
・大学の新学部 来春 50 以上新設 国際・情報 個性競う【11/13 日本経済新聞】
・違法雇用の企業名公表 外国人失踪実習生 対策で出入国在留管理庁検討 【11/13 日刊工業新聞】
・東北大元総長の論文撤回問題 報告書の再点検
「放置は不適切」学会元会長ら要望書 【11/15 河北新報】
・筑波大、試験漏えいで講師を諭旨解雇 【11/16 産経新聞】
・2020 年度の国公私立大 81 校 医学部定員 90 人減 【11/16 毎日新聞】
・東北大、コンサル会社「東北大学ナレッジキャスト」設立 産学連携収入狙う【11/19 日本経済新聞】
・非正規雇い止め 改善命令に不服 最審査申し立て 東北大 【11/27 河北新報】
・個人情報保護委員会、内定辞退率利用企業に行政指導 個人データ利用に重責 【12/5 毎日新聞】
・京大霊長類研究所で研究費不正の疑い 架空発注調査 【12/7 産経新聞】
・政府、京大再生医療用 iPS 備蓄事業の支援継続 打ち切り・減額案から一転 【12/11 日刊工業新聞】
・2018 年度の科学技術研究費 19 兆円超 2001 年度以降過去最高【12/14 読売新聞】
・学生支援拡充 来年度予算 4880 億円計上 大学無償化で約 51 万人の利用を想定 【12/16 産経新聞】
・首都大教授 入試問題漏えい 参院選投票依頼も 懲戒解雇 【12/25 産経新聞】
・情報・システム研究機構、極地研助教を経費不正で懲戒解雇 【12/26 毎日新聞】



大学の中で行き場のなくなった不良職員たちを集め、過激なスパルタ教育を施すＰ塾。
不良職員たちを更生させるため、毎回、Ｐ塾長が大学業務の真髄を叩き込む。
第４回となる今回は、「会計監査人監査の謎に迫る」です。



今回は、あまり深く知られていない会計監査人監査の謎に
迫っていきたいと思う！！

会計系業務の経験がない方や初任者の方にとっては、会計監査人監査はあまり馴染みのない監査かもしれません。「この前も内部監査で来ていたのにまた来るの？」「会計監査人監査って聞いたことあるけど、何が行われているの？」などなど…疑問に思われている方も少なくないと思いますので、今回は会計監査人監査に関する疑問についてお答えしていきたいと思います。

Q1.会計監査人監査ってそもそも何ですか？

A1.文部科学大臣が選任した**会計監査人が、本学で作成している財務諸表等が適正であるかどうかを判断し、証明するために行う監査**です。

国立大学法人法第 35 条において準用する独立行政法人通則法第 39 条には、「独立行政法人は、財務諸表、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について、監事の監査のほか、**会計監査人の監査を受けなければならない**。」とあります。ここで定める会計監査人の監査の目的は、国立大学法人によって作成された財務諸表等が、国立大学法人の財政状況や財務運営状況を適正に表示しているかどうかについて、会計監査人が判断した結果を意見等として表明することにあります。

国立大学法人が文部科学大臣に財務諸表等を提出するときには、この会計監査人の監査報告書を添付しなければならないので、財務諸表等の表示が適正である旨の会計監査人の意見がなければ、財務諸表等を提出できないというわけです。

＊東北大学　財務諸表等

http://www.tohoku.ac.jp/japanese/disclosure/disclosure/02/disclosure0203/

Q2.会計監査人監査と内部監査はどう違うのですか？

A2.本学で実施されている主な監査は、下記の 4 つがあり、目的や対象がそれぞれ異なります。

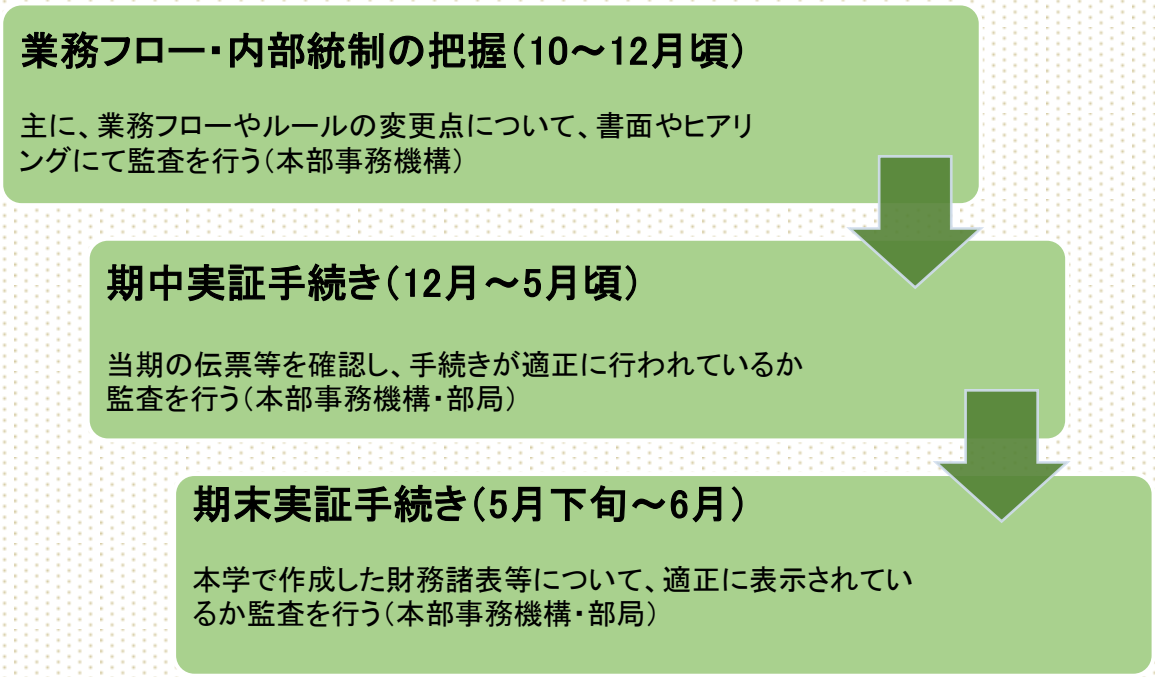
区　分	内部監査		外部監査	
	内部監査	監事監査	会計監査人監査	会計検査院 実地検査
主　体	本学の内部の者	本学の内部の者	本学の外部の者	本学の外部の者
	監査室職員	監　事	監査法人又は 公認会計士	会計検査院
総長との関係	総長に直属	総長から独立	―	―
	総長が任命	文科大臣が任命	文科大臣が選任	内閣が任命
目　的	本学の業務の遂行状況をチェックし、業務改善の要否等について総長に報告する。	本学の業務の運営実態を把握し、総長による本学の経営状況をチェックする。	本学の財務諸表等に国民の判断を誤らせる重大な虚偽等がないかどうかチェックする。	税金を原資とした運営費交付金により運営されている本学の会計経理を監督し適正を期し是正を図る。
報告先	総　長	総　長	総　長	国　会
任　期	特になし	4年	1年	7年
対　象	本学の業務全般	本学の業務全般	本学の会計	本学の会計
	本学における下記の業務を除くすべての業務 ①経営の意思決定に関すること ②教員が行なう個々の教育研究に関すること	本学におけるすべての業務	・財務諸表 ・事業報告書 （会計部分のみ） ・決算報告書	国もしくは国が資本金の二分の一以上を出資している法人の会計
根　拠	内部監査規程 （任意監査）	国立大学法人法 （法定監査）	国立大学法人法 （法定監査）	会計検査院法

内部監査は、本学の業務の遂行状況を監査し、総長へ報告するのに対し、会計監査人監査は、上記 A1 で記載したとおり、本学の財務諸表等が適正であるかを判断し、本学に意見を表明するものです。

「〇〇監査」と聞くと、同じような内容を実施しているように感じるかもしれませんが、実はこのように内容が大きく異なっているのです。

Q3.会計監査人監査では具体的にどのようなことを行っているのですか？

A3.会計監査人監査の大まかな1年のスケジュールは、下記の通りとなっています。

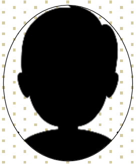


まずは、業務フロー・内部統制の把握を行いますが、本学の会計監査人である有限責任監査法人トーマツは、平成28年度より本学の会計監査人として監査を実施しているので、基本的な業務フロー等は把握していることから、現在は当年度に大きく変更があった点を中心に確認を行っています。

次に、期中実証手続きでは、実際に部局へ赴き、当該部局の概況や予算編成等のヒアリング、各種会計処理に係る伝票の査閲、固定資産の実査等を行います。これらの手続きを通して、本学の内部統制の整備・運用状況が評価されることになります。

最後に、期末実証手続きでは、主に本部事務機構において財務諸表等の内容確認を行いますが、病院で実施する医薬品・診療材料のたな卸への立ち会いや、病院収入に係る往査等も実施しています。また、財務諸表の監査を行っていく中で、部局で作成した資料の提供依頼や部局への質問事項があった場合は、部局の方にもご連絡することがあります。

このように、約1年をかけて会計監査人監査を行っています。上記で記載した手続き以外にも、情報システム（財務会計システム等）について監査を行う「IT監査」や、本学の監事・財務部門・内部監査部門と会計監査人が情報共有のために行う「四者協議会」等を実施しています。こうした手続きを経て、本学の財務諸表の適正性が認められているのです。



では、今日はこの辺にしておこう！
ワシは、今から「●きなりステーキ」に行かなければならないのだ。
他にも疑問・質問があれば、また次回以降答えるぞ！　さらば！

このコーナーでは、皆様からの疑問・質問をお待ちしています。
日頃の業務の中でのちょっとした疑問（なんでこんな作業が必要なのだろう）や、
いまさら上司や先輩に聞けないけれど、実はよく理解できていないことなど、
いただいたご質問には出来る限り誠意をもってお答えします！
ご質問は、メール、ファックス、お手紙で！（匿名でも大丈夫です）

Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「体調管理について」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

（お題とは関係ありませんが）昨年のラグビーW 杯 2019、**日本代表**は**史上初のベスト8入り**でした。
これを機に、日本でのラグビー人気が高まり、競技人口が増えるといいなと思います。トップリーグの知名度も上がった気がします。気のせいでしょうか。

そして、残念ながら、私が応援していた**ニュージーランド代表（オールブラックス）**は**イングランド代表**に負けて 3 位という結果でした。ですが、オールブラックスはどの試合でも観客を楽しませてくれるプレーをたくさん見せてくれたと思います。今でも録画した試合映像を見ていますが、何度見ても飽きないものです。
オールブラックスの選手のミスがあったとき、アナウンサーが「オールブラックスも人間です！」と言っていたのが印象に残っています。次回大会（フランス）でも、**日本代表**の**活躍に期待したい**です。



*-

先日、胃腸炎になりました。記憶の限り人生初の胃腸炎でした。

海外旅行に行った人が旅行先の水や食べ物が原因で胃腸炎になるという話は聞きますが、まさか自分がなるとは思ってもいませんでした。猛烈な吐き気・嘔吐で病院を受診すると、医師に「細菌性の胃腸炎だね」と言われ、抗生物質を処方されました。原因は何だろうか…前日や前々日の食事を思い出してみても、原因と思われる食べ物は検討がつきません。とにかく本当に激しい胃痛・腹痛で、楽しみにしていたイベントにも参加することができず、悔しい思いでした。

これからまだまだ寒い日々が続き、年度末にかけて忙しく過ごされる方が多いかと思いますが、皆様もぜひお体に気を付けてお過ごしください。新型肺炎も話題になっていますが…。

体調管理は予防行動が大切ですので、「接触感染」を防ぐために手洗い・うがいの励行、十分な睡眠・休息、快適な室温と湿度を保つこと、そして病気になってしまったら、早めに治療に専念したいと思います。

健康な 1 年を過ごせますように！

監査室（T）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは...

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：菅原）
022-217-5680，4880（菅野、小原、深沢、目黒、瀧澤）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp



メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University